

国土交通省と都道府県では、梅雨の時期となる6月を「土砂災害防止月間」と定めています。雨が多いこの時期は土砂災害の危険が高くなります。みなさんも日ごろから気象情報に注意し、安全な避難場所の確認をするなど、土砂災害に備えましょう。

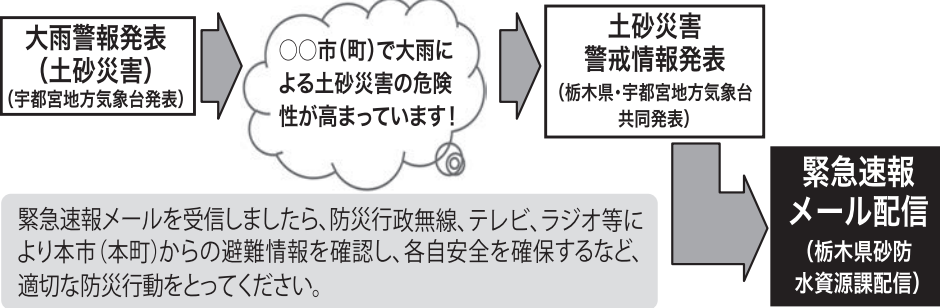
6月は土砂災害防止月間

2015年9月10日 栃木県日光市芹沢



土砂災害警戒情報の緊急速報メールを配信します

栃木県では、土砂災害のおそれがある時に、「緊急速報メール」を配信します。緊急速報メールは、地震速報と同じように、配信対象エリアにある携帯端末に一齐に配信されます。



令和3年5月20日から **警戒レベル4** 避難指示で必ず避難

警戒レベル	新たな避難情報等	土砂災害に関する情報
5	災害発生又は切迫 緊急安全確保※1	大雨特別警報 (土砂災害)
4	避難指示※2	土砂災害警戒情報
3	高齢者等避難※3	大雨警報 (土砂災害)
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	
1	早期注意情報 (気象庁)	

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません!

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

土砂災害から身を守る3つのポイント

ポイント1 住んでいる場所が土砂災害発生のおそれがある地区かどうか確認しましょう
 お住まいのハザードマップはこちら
 栃木県各市町のハザードマップ

ポイント2 雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意しましょう
 土砂災害の危険度はこちら
 とちぎ土砂災害警戒情報システム

ポイント3 土砂災害警戒情報が発表されたら早めに避難しましょう

栃木県の安全を守る土砂災害対策事業

土砂災害からみなさんを守るため、こんな工事をしています。

土石流をとめる すごい勢いで流れてくる土砂をコンクリートの壁で受けとめます。

かけ崩れから守る コンクリートの壁が崩れてきた土砂を受けとめます。

地すべりを防ぐ ワイヤーなどを地面にさして、斜面がすべらないようにします。



土砂災害に関するお問い合わせ
栃木県 県土整備部砂防水資源課
 〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 TEL.028-623-2455
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/h07/>

この広告に関するお問い合わせ
 国土交通省関東地方整備局 **渡良瀬川河川事務所**
 〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3 TEL.0284-73-5559
<https://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
https://twitter.com/mlit_watarase

国土交通省関東地方整備局 **日光砂防事務所**
 〒321-1414 栃木県日光市萩垣面2390 TEL.0288-54-1191
<https://www.ktr.mlit.go.jp/nikko/>
https://twitter.com/ktr_nikkosabo